ＳＳ研　ＨＰＣフォーラム2005のご案内

2005/08/17 現在

ペタスケールコンピューティングで何が変わるのか

- 日　　時 ： 2005 年 8 月 30 日(火) ～ 31 日(水)
- 会　　場 ： [メイン会場]　汐留シティセンター 24 階 大会議室
  [懇親ﾊﾟｰﾃｨ会場] 汐留シティセンター　2 階 UN CLUB TOKYO (8月30日18:10～)

■■ 開催趣旨 ■■

数年前まで夢の大台であったテラフロップスがパソコン 100 台以下で当たり前のように構築､利用できる環境が整いつつある今、数多くの分野で、さらなるハイパフォーマンスコンピューティング(HPC)の必要性とそれを支える様々な支援技術の重要性が指摘されています。

そこで今回は、「ペタスケールコンピューティングで何が変わるのか」をテーマに、自然環境、バイオテクノロジー、ナノテクノロジー、核融合の各分野より応用事例をご紹介いただきます。

また､海外からは､米国エネルギー省(DOE:Department of Energy)傘下にある Oak Ridge National Laboratory より Al Geist 様をお呼びし、彼らが推進している National Leadership-class Computing Facility (NLCF) という構想の概要と最新情報についてご講演いただきます。富士通からは､ペタスケールコンピューティングへの取り組み および それらを支える各種 R&D 要素技術･ソリューションのデモを実施しご紹介いただきます。これにより、HPC ユーザの現状の問題解決と、将来 (2010 年前後を想定) のペタスケールコンピューティングのあるべき姿、ペタスケールコンピューティングのキラーアプリとは何かを追求します。

■■ プログラム ■■

◆8月30日(火)　　司会：三浦謙一（国立情報学研究所リサーチグリッド連携研究センター）

開会挨拶　岩宮敏幸（宇宙航空研究開発機構総合技術研究本部）	13:30-13:40
海外招待講演 **A New Paradigm for Large-scale Science:Computational End Stations** Dr.Al Geist, Oak Ridge National Laboratory	13:40-14:50 発表者紹介:10 分 報告:50 分 Q&A:10 分
HPC 向け R&D ソリューションのご紹介 富士通(株)科学ｿﾘｭｰｼｮﾝ統括部　万谷　哲	14:50-15:20 報告:20 分 Q&A:10 分
休憩 <デモ展示>	15:20-15:50

司会：水本好彦（国立天文台天文学データ解析計算センター）

数値気象予測の現状と将来展望 気象庁気象研究所　室井ちあし	15:50-16:50 報告:50 分 Q&A:10 分
地球シミュレータによる全球地震波伝播シミュレーション 海洋研究開発機構　坪井誠司	16:50-17:50 報告:50 分 Q&A:10 分
懇親パーティ　(会費:¥3,000)	18:10-20:10

◆8月31日(水)　　司会：朴泰祐（筑波大学計算科学研究センター）

ペタスケールコンピューティングへの期待　ーバイオ事例からー (株)富士通研究所 ﾅﾉﾃｸﾉﾛｼﾞｰ研究センター　藤田省三	10:00-11:00 報告:50 分 Q&A:10 分
休憩 <デモ展示>	11:00-11:30
核融合から見たペタコンピューティング 日本原子力研究所　徳田伸二	11:30-12:30 報告:50 分 Q&A:10 分
昼食･休憩 <デモ展示>	12:30-13:40

司会：青柳　睦（九州大学情報基盤センター）

ナノサイエンスとペタコンピューティング 自然科学研究機構 分子科学研究所　岡崎　進	13:40-14:40 報告:50 分 Q&A:10 分
休憩 <デモ展示>	14:40-15:00
富士通のペタスケールコンピューティングへの取り組み (株)富士通研究所 ﾍﾟﾀｽｹｰﾙｺﾝﾋﾟｭｰﾃｨﾝｸﾞ推進室　奥田　基	15:00-16:00 報告:50 分 Q&A:10 分
閉会挨拶　上島　豊（日本原子力研究所）	16:00-16:10

ＳＳ研　ＨＰＣフォーラム2005のご案内

2005/08/17 現在

■■ デモのご紹介 ■■

富士通より、主に以下の HPC 向け R&D ソリューションのデモを実施し、ご紹介させていただく予定です。(一部変更になる可能性もあります)

- パラメトリックスタディー支援ツール
  オーガニックジョブコントローラ
  (in Systemwalker CyberGRIP)
- スケーラブル自律ストレージシステム
  オーガニックストレージ
- ライブラリレス・リアルタイム可視化ツール
  VisTrace
- AVS/Express プレゼンテーション可視化ソリューション
  FlyThroughAnimator
- 汎用３次元電磁波解析ソフトウェア
  Poynting
- 大規模システムを Web から簡単に監視/利用することができるシステム
  HPC ポータル
- 分散環境を簡単に、効率的に、かつ連携して使用するミドルウェア
  SynfiniWay
- 創薬研究アクセラレーションシステム
  BioServer
- 教育用 PC の有効活用により、大規模グリッド環境を提供するソリューション
  キャンパスグリッドソリューション

■■ 汐留シティセンターへのアクセス ■■

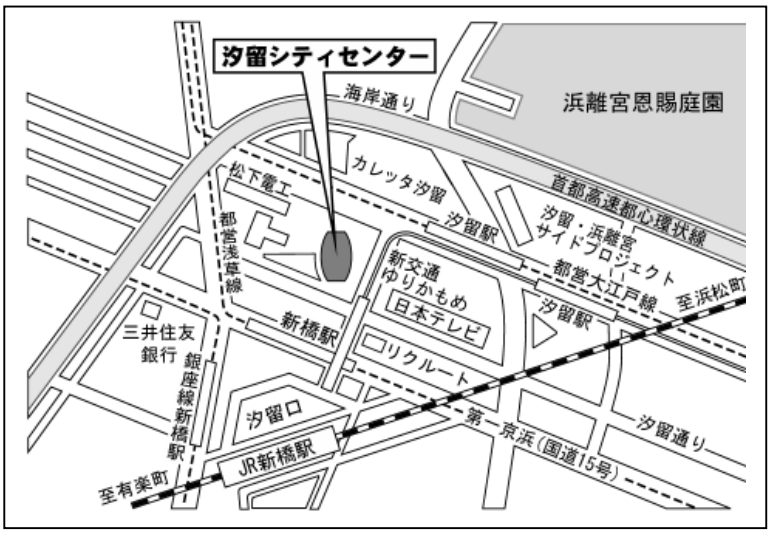
所在地

東京都港区東新橋 1-5-2
汐留シティセンター

アクセス

- JR 各線
  新橋駅　徒歩３分
- 東京メトロ銀座線
  新橋駅　徒歩３分
- 都営大江戸線
  汐留駅　徒歩１分
- 新交通ゆりかもめ
  新橋駅　徒歩１分
- 都営浅草線　新橋駅
  徒歩２分

＊1 階の富士通受付へお越しください。



■■ ご参加について ■■

- 参加対象　：　HPC にご興味のある方でしたら、どなたでもご参加いただけます。
- 参 加 費　：　無料
  ただし懇親パーティ（8月30日）に参加される場合は、会費として 3,000 円を徴収させていただきます。
- 服　　装　：　クールビズをお勧めします。
  富士通株式会社では、「チーム・マイナス 6%」に参加しています（室温 28℃）。

＊ なお、当日お越しの際はお名刺をお持ちください。

■■ お申込み･詳細 ■■

SS 研究会サイトをご参照ください。　なお、お申込みは定員 150 名で締め切らせて頂きます。
http://www.ssken.gr.jp/bun/sci/program2005-1.html

【お問合せ】　SS 研究会事務局
東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター（〒105-7123）
富士通株式会社　カスタマーリレーション部内　SS 研究会事務局
TEL：03-6252-2582(直通)　FAX：03-6252-2934　Email：ssken@ssken.gr.jp